

■ 列車の安全運行について

富士急行線のみならず全国の鉄道で事故、障害が多いのが踏切です。踏切、線路内立入り、線路横断による列車の緊急停止などの事故に繋がりがねない事象が発生しています。当社では列車の安全運行のために、さまざまな取り組みを実施しています。

■ 踏切保安設備の改良

踏切の無謀進入防止を目的に、視認性向上効果のある全方位型警報ランプの設置や、踏切道のカラー舗装により安全性向上を図っています。

また、踏切内車両滞留による衝突事故を防ぐために、障害物検知装置や踏切支障報知装置の増設を進めています。通行量が僅少な踏切には、音声で通行者に安全確認を呼びかける、ガイド装置を設置いたしました。



① 障害物検知装置（小舟山踏切）

■ 交通安全運動への参加

踏切事故を未然に防ぐ取り組みとして、地元警察や自治体、交通安全協会と協力した踏切事故防止キャンペーンを実施した他、大月警察による交通安全パレードに、2019年度も参加しました。緊急自動車での啓蒙放送や踏切事故等防止活動への参加、安全パトロールを実施しました。



① 交通安全運動の様子

■ 踏切事故防止啓蒙活動

沿線の小学生や幼稚園の皆様へ、踏切の安全な通行方法や、電車利用時の駅での安全な乗降等についてわかりやすく説明する催しを、当社職員が小学校に出向いて実施しています。



① 駅構内での周知活動

また、駅構内にある踏切の事故防止を図るため、ご利用のお客様へ周知するために駅において周知活動を行っております。

● 沿線の皆様へのお願い

踏切及び線路内は大変危険です。列車は急に停車することはできません。また、車内のお客様にも危険が伴います。踏切を横断するときは必ず一旦停止し安全確認した上で通行をお願いします。また、警報機が鳴ったら、必ず踏切手前で停止してください。踏切ではない箇所での線路内侵入は絶対にしないで下さい。安全運行のためのご協力をお願いいたします。

■ ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の取り組みに対するご意見をお寄せください。

● 富士急行(株) 事業部 鉄道管理センター
TEL 0555-22-7106 E-MAIL traffic@fujikyuu.co.jp
(電話での受付:月～金 10:00～17:00 ※土休日除く)

■ 当社の索道事業(ロープウェイ・リフト)に関する安全管理体制

当社は、山梨県の河口湖湖畔から天上山富士見台の460mを結ぶロープウェイ「富士山パノラマロープウェイ」と、静岡県富士山南麓にあるスキー場「イエティ」のスキーリフト及び神奈川県相模原市の「さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト」内にある園内リフト、福島県二本松市の「あだたら高原スキー場」の合計4事業所において、索道事業を行っています。



① 富士山パノラマロープウェイ



① イエティスキー場



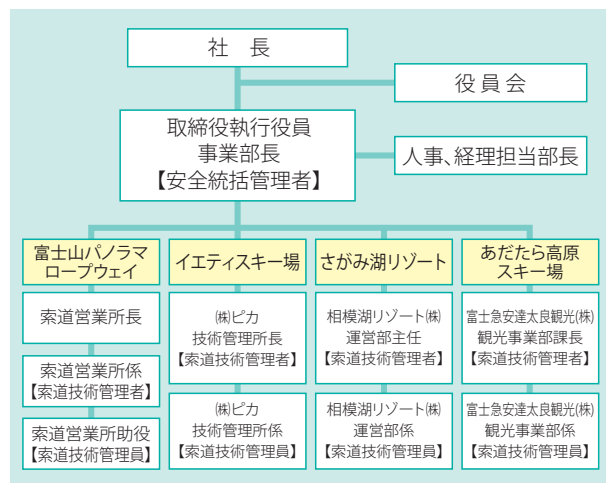
① さがみ湖リゾート



① あだたら高原スキー場

平成18年10月に「安全管理規程」を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築しました。「安全統括管理者」が事業全体の安全を統括し、各事業所に「索道技術管理者」「索道技術管理員」を配置し、各責任者の責務を明確にした中で安全確保のための役割を担っています。

● 索道事業安全管理体制図



● 2020年度 安全目標

索道運転事故0件 索道インシデント0件

● 2020年度 安全重点施策

※富士急グループ安全重点施策の他に「索道技術者の育成強化」を掲げております。

■ 安全管理の方法

■ 安全会議の開催

索道安全統括管理者及び、全事業所の技術管理者が出席する索道安全会議を定期的に行い、事故・故障の分析、再発防止対策、教育や施設整備の実施状況など意見交換を行い、情報の共有化を図っています。

■ 経営層の巡視

鉄道と同様、社長及び役員である安全統括管理者が定期的に現場を巡視し、現業実態の把握及び職員との意見交換を実施しています。



■ 安全に関わる取り組み

■ 工事

各事業所にて点検結果や使用状況に基づき、施設改良や更新工事を実施しております。2019年度は富士山パノラマロープウェイやあだたら高原スキー場において受電設備改修工事やイエティスキー場でのリフト搬器脱索防止装置の増設の他、各所で故障を未然に防ぐために部品の交換工事を実施しております。

■ 異常時訓練、教育

年間の教育計画に基づき、異常時における救助訓練を実施しております。



① 富士山パノラマロープウェイでの救助訓練



① イエティ スキー場での夜間救助訓練

■ ご報告

● 2019年度は運転事故、インシデントはございませんでした。

● 設備投資

2019年度	予算総額	1億9千2百万円
	安全投資額	5千2百万円
2020年度	予算総額	5千3百万円
	安全投資額	3千6百万円

※安全投資の主な内訳:
設備定期整備(各所)、リフト搬器安全バー更新(イエティ)ほか

【お客様へのお願い】

ロープウェイ・リフトご利用の際は安全上、係員の指示に従いご利用をお願いします。
みなさまのご協力をお願いいたします。

安全報告書 2020



- | | | |
|--------|--|-------------|
| 2019年度 | 予 算 総 額 | 6 億 9 千 万 円 |
| | 安全投資額 | 5 億 9 千 万 円 |
| | ※安全投資の内訳：変電所更新、レール更新、
合成枕木化、コンクリート柱化、踏切
ほか | |
| 2020年度 | 予 算 総 額 | 1 億 2 千 万 円 |
| | 安全投資額 | 73 百 万 円 |
| | ※車両重要部検査、軌道整備 他 | |